

## 1996年度日本気象学会総会議案

## 日本気象学会第29期役員選任について

## 1. 役員候補者選挙において当選した役員候補者

## 〈理事〉(21名)

## ○全国区(9名)

- 新野 宏 東京大学海洋研究所助教授  
 松野 太郎 北海道大学大学院地球環境科学研究科教授  
 廣田 勇 京都大学大学院理学研究科教授  
 住 明正 東京大学気候システム研究センター長教授  
 村松 照男 気象大学校教授  
 田中 博 筑波大学地球科学系講師  
 山岸米二郎 気象研究所長  
 関口 理郎 成蹊大学講師  
 二宮 洸三 気象庁長官(現気象業務支援センター理事長)

## ○北海道地区(2名)

- 窪田 将 札幌管区気象台長  
 菊地 勝弘 北海道大学大学院理学研究科教授

## ○東北地区(2名)

- 田中 正之 東北大学理学部教授  
 浜田 信生 仙台管区気象台技術部長

## ○関東地区(2名)

- 藤部 文昭 気象研究所予報研究部主任研究官  
 永田 雅 気象庁予報部数値予報課予報官

## ○中部地区(2名)

- 森 俊雄 名古屋地方気象台長  
 田中 浩 名古屋大学大気水圏科学研究所教授

## ○関西地区(2名)

- 山下 晃 大阪教育大学気象研究室教授  
 加藤 一靖 大阪管区気象台長

## ○九州地区(2名)

- 中山 嵩 福岡管区気象台長  
 高橋 劭 九州大学理学部教授

## ○沖縄地区(1名)

- 石島 英 琉球大学教養部教授

## 〈監事〉(2名)

## ○全国区(2名)

- 中村 一 気象大学校助教授(現気象研究所予報研究部第2研究室長)  
 篠原 吉雄 気象衛星センターデータ処理部解析課

## 調査官

## 2. 理事候補者選挙当選者からの推薦による役員候補者

## 〈理事〉(6名)

## ○全国区(5名)

- 木田 秀次 京都大学理学部教授(1942. 7. 17生)  
 推薦理由: 木田会員は過去4期にわたって理事を務め、この間、学会の総合計画担当として役員選任制度改正の実現などに大きな役割を果たした。気象学会は現在、学会独自の気象技能認定制度の創設、地球環境科学関連学会協議会の設置のための呼びかけなど、重要な学会活動を新たに開始しようとしており、これらを実施に移すために木田会員の企画力と実行力が必要であり、理事候補として推薦する。  
 斎藤 三行 気象庁観測部管理課調査官(1950. 1. 20生)

- 推薦理由: 斎藤会員は観測部管理課に所属し、気象庁における種々の気象観測およびその国際的な動向やデータ管理・提供体制等については広い知識を有しており、気象学会のために貢献されることが期待される。また、前28期では会計担当理事として学会の財政的諸問題の解決・処理にあたった。斎藤会員を引き続き理事候補として推薦する。

## 塩原 匡貴 気象研究所気候研究部主任研究官(1953. 7. 29生)

- 推薦理由: 塩原会員は大気物理学、特に放射過程の専門家であり、雲やエアロゾルの特性に関して主として実験観測の面から研究してきた。気象学会の理事会は様々な分野の様々な年齢の会員で構成することが望ましいと考えており、塩原会員は専門的知識を学会活動に反映してもらう面だけでなく、年齢的にも比較的若い世代に属する会員の活力を学会活動に取り入れる点からも理事候補として推薦する。

## 竹村 行雄 気象庁予報部予報課太平洋台風センター所長(1948. 5. 29生)

- 推薦理由: 竹村会員は気象庁で天気予報から週間天気予報に至る予報関連業務に長年従事し、降水短時間予報のルーチン化に際してはその技術

開発に多大な貢献をした。また、竹村会員は気象衛星業務にも通じ、国際会議の経験も多い。これらの経験を生かし、気象学会の庶務や会計などの日常的な業務の処理だけでなく、学会の将来計画などでも力を発揮してもらえると期待して理事候補に推薦する。

笹野 泰弘 国立環境研究所地球環境研究グループ  
衛星観測研究チーム総合研究官(1952. 4. 27生)

推薦理由：笹野会員は、国立公害研究所（現環境研究所）においてライダーによる大気境界層の観測的研究に従事し、その業績により、1986年山本賞を受賞している。今年、日本初の地球観測衛星 ADEOS が打ち上げられるが、笹野会員

はその搭載センサーのひとつ ILAS によるオゾンその他微量成分を観測する研究チームのリーダーとして、過去数年この先進的仕事に取り組んで来ている。このような、地球環境問題との接点にある新しい研究領域でのプロジェクト・リーダーとしての経験を生かして気象学会の運営に参加してもらおうべく、理事候補に推薦する。

○中部地区（1名）

宇治 豪 名古屋地方気象台長(1943. 12. 13生)

推薦理由：選挙による中部支部理事候補者の辞退にともなう中部支部からの推薦にもとづき、理事候補者当選者による合議により宇治会員を理事候補として推薦する。

---

## 第29期役員候補者の当選辞退について

1996年4月1日

日本気象学会選挙管理委員会  
委員長 時岡 達志

先に行った日本気象学会第29期役員候補者選挙で当選した下記の理事候補者から、人事異動に伴う所属支部からの転出を理由に、理事候補への当選を辞退したい旨の届け出があり、選挙管理委員会としてこれを受理しました。

森 俊雄（中部支部選出）

この役員候補の補充については、次点者がいないため、日本気象学会定款および細則の規定に従い、第29期理事候補選挙当選者の推薦によって行われます。